



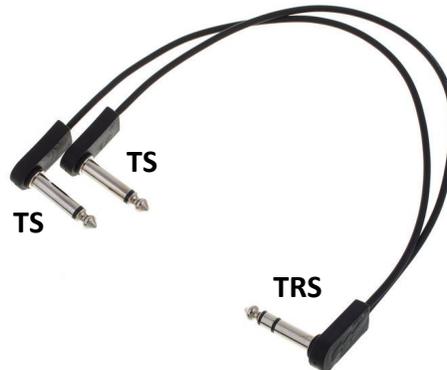
Table of Contents

1	入力	Page 1
2	出力	1
3	エクスプレッション入力	1
4	Tapテンポ入力	2
5	エンコーダーとスイッチ	3
6	フットスイッチとLED	4
7	プリセットの保存	5
8	オプション	5
9	Globals (グローバル設定)	6
10	エクスプレッション / ランピングの設定	7
11	ファクトリー・リセット	8

## 1. 入力

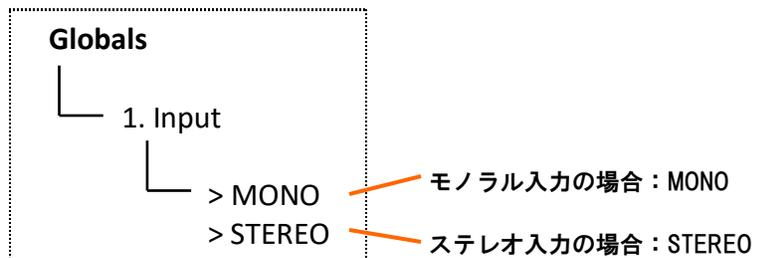
SKYLARの入力は、モノラル / ステレオどちらにも対応します。モノラルの場合は通常のTSケーブルを使用し、ステレオの場合はTRSケーブルを使用します。

ステレオ入力で、接続元の機器がLRセパレートの場合は、写真のようなY字ケーブルを使用します。



入力に関して、モノラル / ステレオどちらを使用するかは、Globalsにて設定を行う必要があります。

Globalsに入るには、MODES エンコーダーを2秒間長押しします。



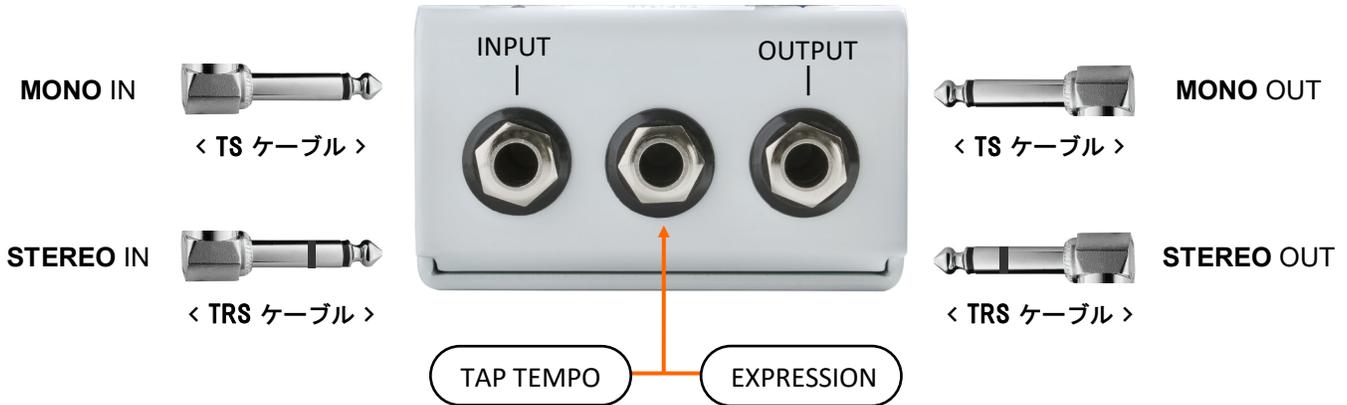
## 2. 出力

SKYLARの出力も、モノラル / ステレオどちらにも対応します。モノラルの場合は通常のTSケーブルを使用し、ステレオの場合はTRSケーブルを使用します。

ステレオ出力で、接続先の機器がLRセパレートの場合は、Y字ケーブルを使用します。

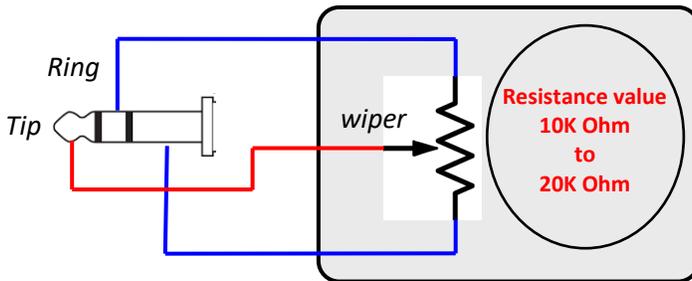
出力に関しては、Globalsでの設定は必要ありません。

**USER MANUAL**



**3. エクスプレッション入力**

エクスプレッション・ペダルを使用して、プライマリー・コントロールのパラメーターを1つコントロールできます。TAPテンポを使用する場合も、この端子を使用します。

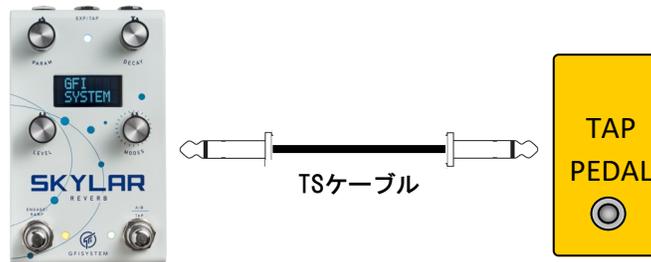


**エクスプレッションペダルの仕様**

SKYLARで使用するエクスプレッション・ペダルは、ワイパー（wiper）がTipに接続されている必要があります。市販のエクスプレッション・ペダルには、ワイパー（wiper）がリングに接続されているものもあります。左の図を参考に、Wiper-to-Tip仕様である事をご確認ください。エクスプレッション・ペダルの推奨抵抗値は、10~25 kΩです。

**4. TAPテンポ入力**

TAPテンポ用のペダルを、EXP/TAP端子に接続します。スイッチは、ノーマリー・オープン（N.O）の物をご使用ください。



**Auto detection**

Upon power up Skylar will automatically detect the presence (or absence) of an expression pedal or a tap-tempo pedal. Therefore, after plugging/unplugging the external gear you need to recycle power to the Skylar to let it detect the changes.

## 5. エンコーダーとスイッチ

👉 各エンコーダーは、スイッチとしても使用します。



各スイッチ&ノブの、主な動作です。詳細は、各チャプターを参照ください。



### エンコーダー (knob) 1, 2, 3

- 回す - Primaryパラメーターの調整
- 押す - エクスプレッションの設定
- 長押し - エクスプレッションのヒール/トゥ設定
- 押し回す - Secondaryパラメーターの調整

### エンコーダー (knob) 4

- 回す - Modes (ディレイのモード) 選択
- 押す - OPTIONS メニューに入る
- 長押し - GLOBALS メニューに入る
- 押し回す - Secondaryパラメーターの調整

Modes	Primary パラメーター			Secondary パラメーター			
	knob 1	knob 2	knob 3	knob 1	knob 2	knob 3	knob 4
SPATIUM	Modulation	Decay	Level	Lows	Highs	Predelay	Panorama
SHIMMER	Shimmer	Decay	Level	Mode	Highs	Pitch	Panorama
PLATE	Modulation	Decay	Level	Lows	Highs	Predelay	Panorama
TREMBLE	Trem Speed	Decay	Level	Shape	Highs	Trem Depth	Panorama

## 6. フットスイッチとLED

ENGAGE / RAMP スイッチ

- 押す**  
-> エフェクトのON / OFF
- 長押し (バイパス時) > 500 ms**  
-> モメンタリー  
(押している間のみエフェクトがON)
- 長押し (エフェクトON時) > 500 ms**  
-> ランピング機能ON



TEMPO LED

A/B - TAP SWITCH

- 1回押す**  
-> プリセットAとBの切り替え
- 1秒以上、長押し**  
-> テンポ入力モード：LEDの点滅が止まると、新しいテンポ入力が可能になります。
- ※ TAPテンポ入力は、Treble モードのみ使用可能。

ON/OFF LED

PRESET LED

Orange : プリセット A / Green : プリ

### ■ モメンタリー機能

バイパス時に、ENGAGE / RAMPスイッチを0.5秒以上長押しすると、押している間だけエフェクトがONになります。フットスイッチを離すと、バイパスに戻ります。

### ■ ランピング機能

エフェクトON時に、ENGAGE / RAMPスイッチを0.5秒以上長押しすると、押している間だけ指定されたパラメーターが、設定された最大値まで上昇します。フットスイッチを離すと、元の値に戻ります。

### A/B - TAPフットスイッチのプライオリティー (優先設定)

プリセットA/Bの切り替え、またはTAPいずれを優先するかの設定は、Globalsで設定できます。

(6ページ参照)



## 7. プリセットの保存



① 両フットスイッチを長押し

↓  
このように表示されたらスイッチを離す

Save to:  
A <-> B

↓  
② プリセットAに保存するには左フットスイッチを、  
プリセットBに保存するには右フットスイッチを押す

👉 プリセットの保存画面に入った後、保存をキャンセルしたい場合：

- ・ 両フットスイッチを再度2秒以上長押し

または

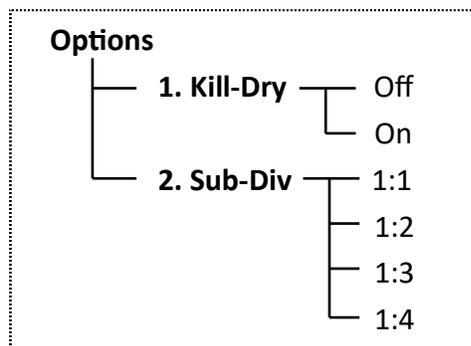
- ・ 何もせず5秒待つ（自動的にメイン画面に戻ります）

## 8. オプション - オプションは、プリセット毎に指定します。



**MODES** を押してオプションメニューに入ります。

**MODES** エンコーダーを回して、メニュー内を操作します。

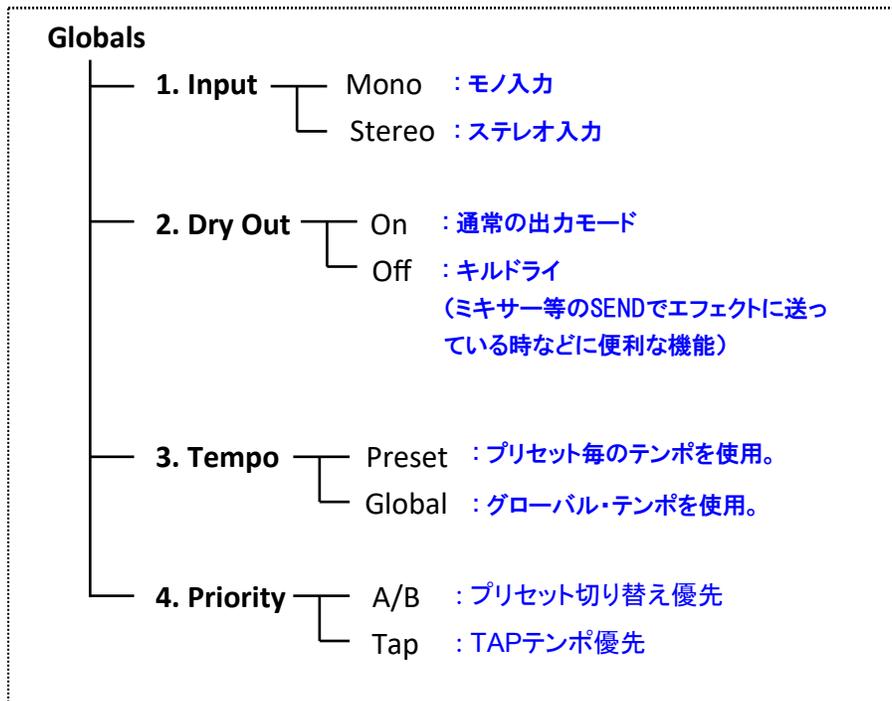


## 9. Globals(グローバル設定)



MODESボタンを2秒間長押しすると、Globalsメニューに入ります。

MODESエンコーダーを使用して、メニュー内を操作します。



 Priority(プライオリティー)は、A/B-Tap スイッチの動作を設定します。

Priorityを「A/B」に設定する

- A/B-Tapフットスイッチを押して、プリセットA または Bを選択する。
- A/B-Tapフットスイッチを1秒間長押しすると、TAPテンポ入力モードに入ります。2秒間フットスイッチへ操作が無いと、プリセット変更モードに戻ります。

Priorityを「Tap-Tempo」に設定する(デフォルト設定)

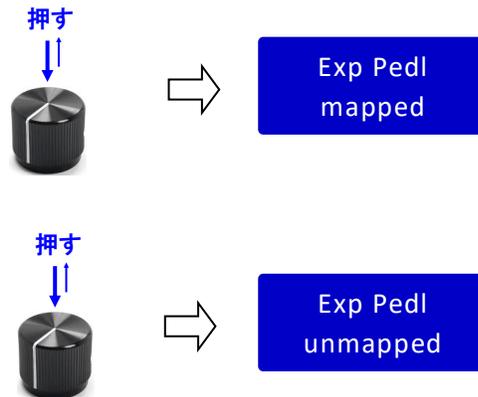
- A/B-Tapフットスイッチを押すと、新しいテンポ入力を開始する。
- A/B-Tapフットスイッチを1秒間長押しして、プリセットA または Bを選択する。

## 10. エクスプレッション / ランピングの設定

最大3つのPrimaryパラメーターが、エクスプレッション / ランピング設定できます。



エンコーダーを押して、マッピングをオンにします。



エクスプレッション(またはランピング機能)のHeel / Toe値を設定  
設定方法:

- エンコーダーを回してHeel(ヒール / 最小)値を設定します。  
エンコーダーを長押しすると、2秒後に下図のように表示されます。  
そのまま長押しを続けてください。

Heel 20  
Toe 80

- エンコーダーを押したまま回し、Toe(トゥ / 最大)値を設定します。  
設定が決まったら、エンコーダーを放してください。

これでパラメーターの最大 / 最小値の設定が完了しました。  
エクスプレッション・ペダルを動かすことで、Heel / Toeの設定範囲内で操作できます。



☞ The Toe value set using the above procedure will also be the “end value” for the Ramping function.

☞ Changes to the Heel and Toe values are automatically saved into the current preset.

## 11. ファクトリー・リセット



MODESエンコーダーを長押ししながら電源を投入します。

右図のように表示されるまで長押しを続けます。



MODESエンコーダーを回して、NoかYesを選択します。(MODESエンコーダーを押す)

Yesを選択するとファクトリー・リセットが開始されます。  
 リセットが完了すると通常の状態に戻ります。

### スペシフィケーション:

- Input impedance : 1 MOhm.
- Output impedance : 1K Ohm.
- DAC / ADC resolution : 24 bits.
- Current consumption : ~110 mA.
- 重量: 0.6 Kg (1.6 lbs).
- 寸法: 12 (L) x 7.2 (W) x 5.5 (H) cm
- Power source : 9VDC (センターマイナス) ※ 別売

### 製品特徴:

- 2プリセット
- 4つのリバーブ・アルゴリズム。
- モノラル / ステレオ入出力
- エクスプレッション / TAPテンポ コントロール用外部ペダルに対応
- スイッチを踏んでいる間だけオンになるモメンタリー機能に対応。